



## NY 市場レポート

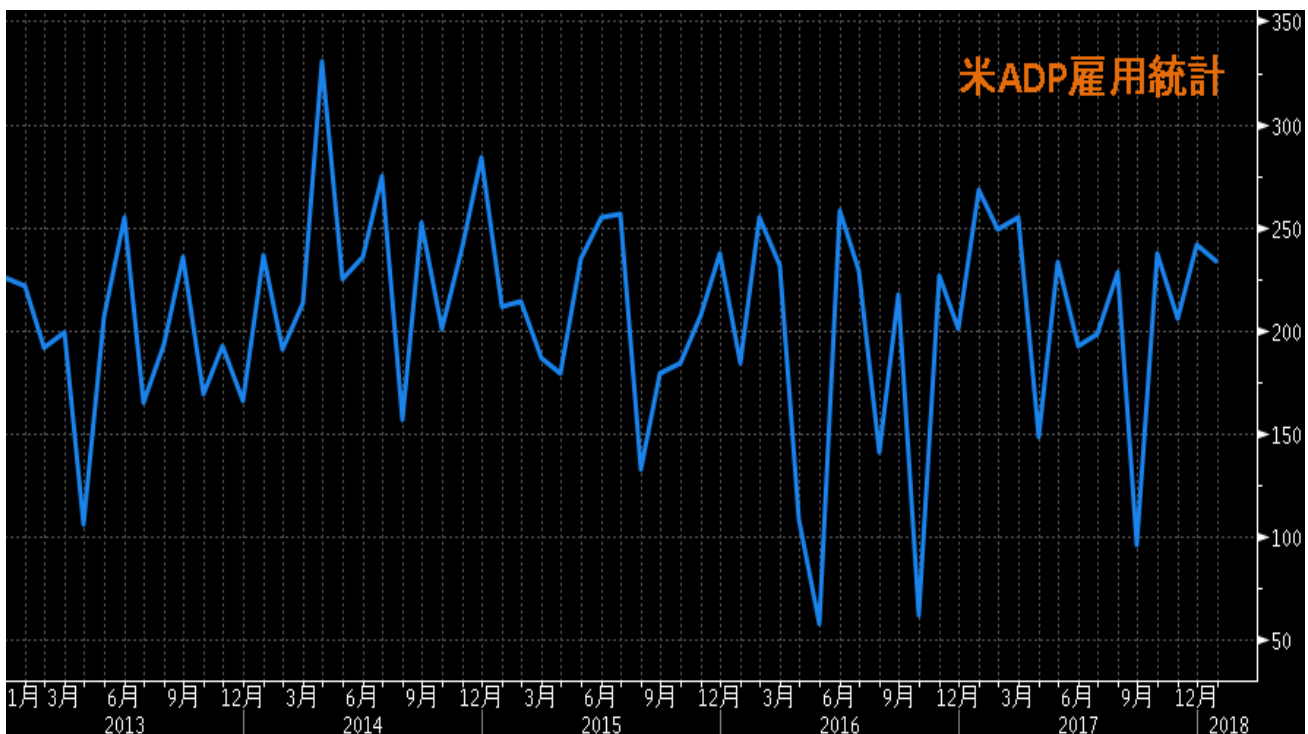
### ◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、序盤に発表された米 ADP 雇用統計が市場予想を上回るなど、雇用関連の経済指標がまずまずの結果となったことや、米国債利回りの上昇を受けて、ドル買い・円売りが優勢となり、クロス円も堅調な動きとなった。そして、FOMC では、全会一致で金融政策の現状維持が決定され、追加利上げも見送られた。声明で「さらに緩やかに金融政策を調整することで、景気は拡大する」と指摘したことから、3 月の FOMC での追加利上げの期待感が高まり、ドルが上昇する場面もあった。ただ、ある程度織り込まれていたことから、ドルの上値は限定的だった。

### 主要な経済指標結果

**1 月米 ADP 雇用統計 +23.4 万人 (予想 +18.5 万人・前回 +25.0 万人⇒+24.2 万人)**

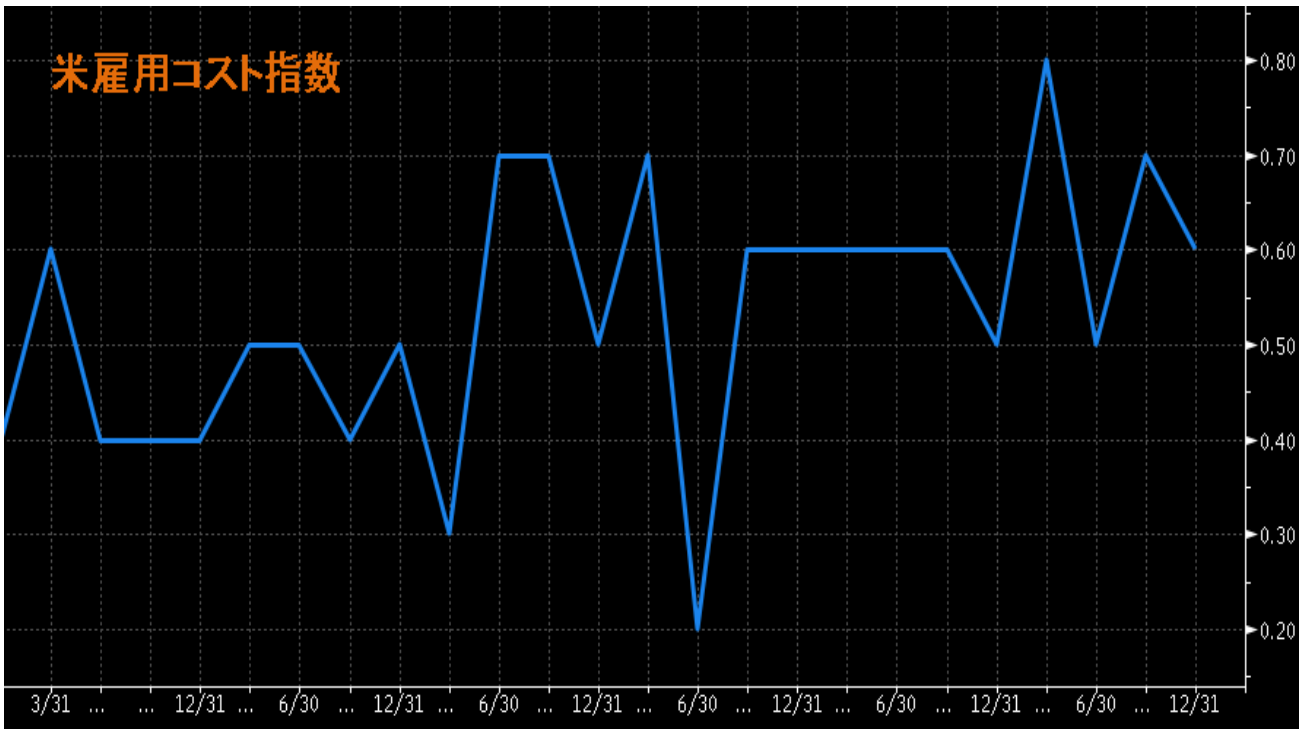
1 月の米 ADP 雇用統計では、民間部門雇用者数が+23.4 万人と、市場予想を上回る結果となった。1 月は例年にない冷え込みとなったにも関わらず、採用は幅広い分野で拡大し、今年に入ってからも労働市場の勢いが持続している兆候が示唆された。建設業や製造業を含む財生産部門の雇用は+2.2 万人、製造業は+1.2 万人、サービス業は+21.2 万人と、2016 年 11 月以降で最大の伸びとなった。従業員が 500 人以上の大企業の雇用者は+8.5 万人、50-499 人の中堅企業では+9.1 万人、49 人以下の小企業では+5.8 万人だった。



出所：Bloomberg

**4Q 米雇用コスト指数 (前期比) 0.6% (予想 0.6%・前回 0.7%)**

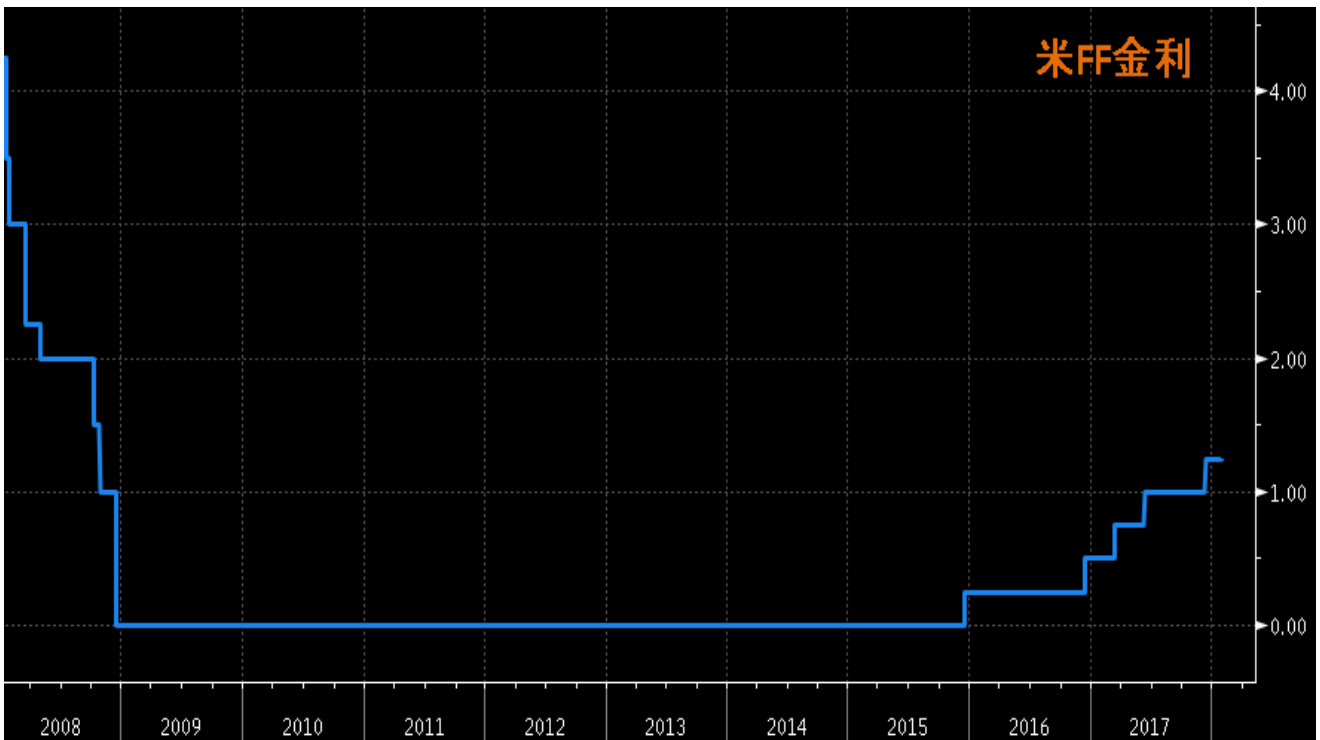
米 10-12 月期の雇用コスト指数は、市場予想と一致し、賃金・給与、諸手当とも伸びた。前年比では+2.6%となり、前期から伸び率を拡大し、2015 年 1-3 月期以来の大きな上昇率となった。民間企業の雇用コスト指数は、前期比+0.5%、前年比は+2.6%。政府部門の雇用コスト指数は、前期比+0.8%、前年比では+2.5%だった。



出所：Bloomberg

**FOMC、金融政策の現状維持、追加利上げ見送り**

FOMC 政策金利 1.25%-1.50% (予想 1.25%-1.50%・前回 1.25%-1.50%)



出所：Bloomberg

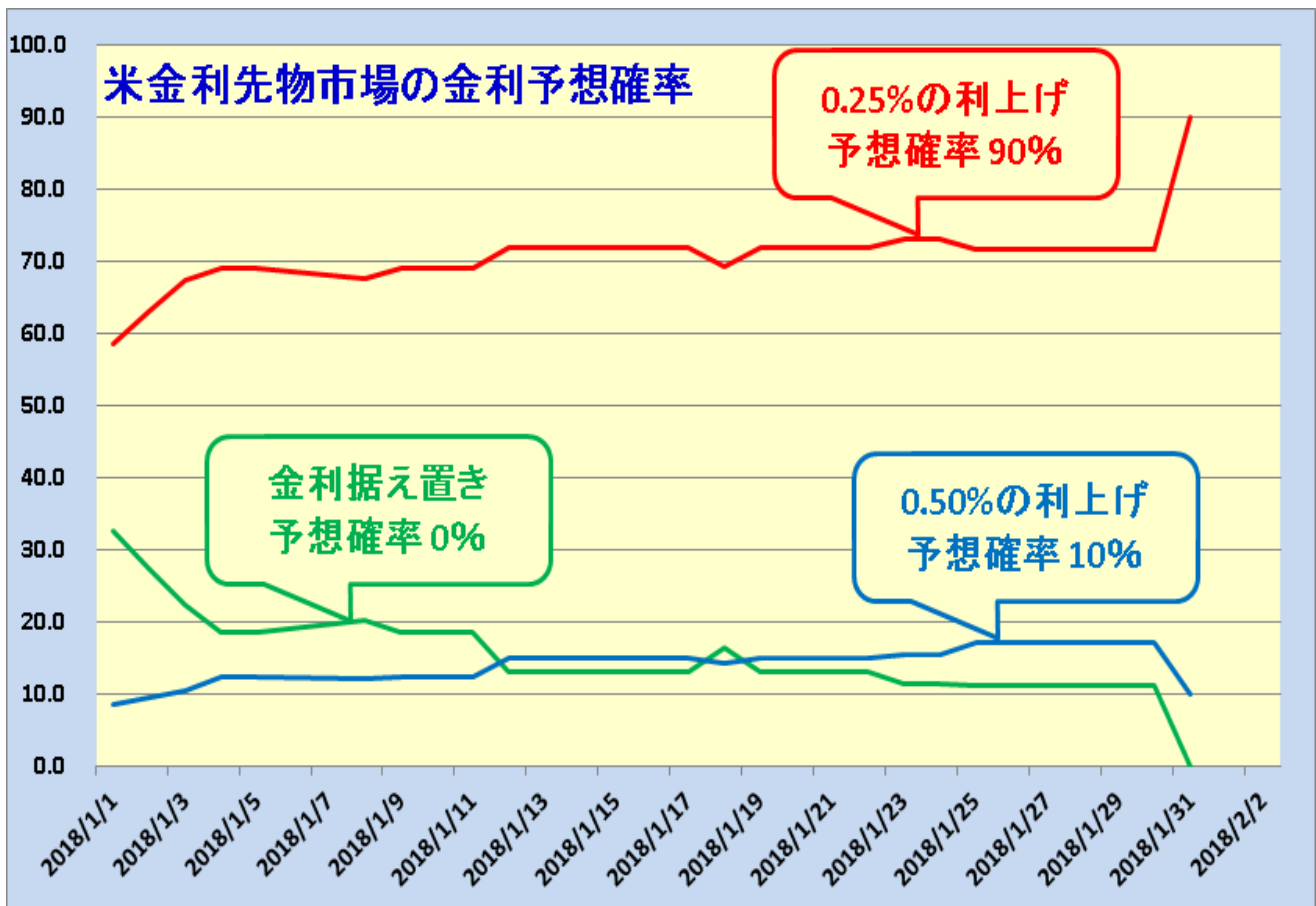
『声明』

「FF 金利誘導目標を 1.25-1.50%で維持」  
 「全会一致で決定」  
 「金利のさらなる漸進的上昇が適切になる見通し」  
 「さらに緩やかに金融政策を調整することで、景気は拡大する」  
 「インフレ率は今年上昇、中期的に 2%前後で安定へ」

なお、今回はイエレン FRB 議長が参加する最後の会合となった。また、FRB は次期議長のパウエル理事の就任が 2/3 付で、就任宣誓式は 2/5 の予定と発表した。

**FOMC の声明を受けて、利上げ予想確率が上昇**

米金利先物市場における 3 月の FOMC での利上げ予想確率は、前日の 88%から 100%（0.25%が 90%、0.50%は 10%）に上昇。



出所：データを基に SBILM が作成

## ダウ平均株価は、一時 261 ドル高まで上昇、その後マイナス圏まで下落も

米航空機大手の 2018 年の業績見通しが市場予想を上回るなど、好調な米企業決算の結果を好感し、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。その後、FOMC の結果発表を受けて、3 月の FOMC での利上げ期待が高まったことから、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 261 ドル高まで上昇した。しかし、終盤にはマイナス圏まで下落する場面もあった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	資本財	1.81%	1	ボーイング	4.93%
2	素材	0.60%	2	マイクロソフト	2.45%
3	通信サービス	0.32%	3	GE	1.38%
	消費者サービス	-0.81%		メルク	-2.31%
	ヘルスケア	-1.31%		J&J	-2.98%

出所：データを基に SBILM が作成

## ドル上昇も上値の重い動き

米 ADP 雇用統計が市場予想を上回る結果となるなど、雇用関連の経済指標が比較的良好だったことや、米国債利回りの上昇を受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。そして、FOMC では、金融政策の現状維持が決定されたが、「さらに緩やかに金融政策を調整することで、景気は拡大する」と指摘したことで、3 月の FOMC での追加利上げの期待感が高まり、ドルは主要通貨に対して上昇した。ただ、ある程度織り込み済みであったこともあり、上値は限定的だった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。